地域防災連続セミ

しなやかなまち福知山を目指して~



第2回のセミナーでは、「ボランティア元年」と呼ばれた1995年の阪神・淡路大震災から30年を振り返りながら、 今、最前線で問題となっている災害ボランティアの課題と可能性について理解を深めます。福知山において、市民 社会のあり方について災害ボランティアを通して考えてみませんか。

第2回

災害ボランティアの30年を振り返る

~新しい議論のために~



令和6年11月8日(金)18時~19時

市民交流プラザふくちやま 4-1(4階)

20名

大阪大学大学院人間科学研究科単位取得修了。米国ミシガン大学Ph.D.(Psychology)。1993年神戸大 学文学部赴任。西宮市で阪神・淡路大震災に被災。国内外の災害ボランティア活動に注目した実践と研究を 続ける。1997年より大阪大学大学院人間科学研究科准教授、教授、現在に至る。(認特)日本災害救援ボラ ンティアネットワーク理事長。





第3回のセミナーでは、地震・津波や水害が想定される地域における子どもたちへの防災を振り返りながら、防災 教育について理解を深めます。福知山において、主体性を育む防災教育という観点から、子どもたちのもつ防災の 力について考えてみませんか。

第3回

子どもの主体性を育む防災教育



日時

令和6年11月22日(金)18時~19時

市民交流プラザふくちやま アトリエ

20名

講師: 岡田 夏美氏

京都大学防災研究所・特任助教。博士(情報学)。防災に対して主体的であるとはどういうことかについて、学 習や教育の視点からアクションリサーチに取り組む。高知県四万十町、同県黒潮町、鳥取県日野町、京都府京 丹波町、北海道有珠山周辺、山梨県富士山麓地域、大阪市阿倍野区などを主な研究フィールドとし、環境の 異なる地域で、そこに住む人の生活、価値観、文化に触れながら防災研究活動を行っている。大阪府出身。



右記QRコードより申込フォーム にてお申込みください。

締切:令和6年11月1日(金)



概要:https://www.fukuchiyama.ac.jp/institutions/bosai/ 問合せ:地域防災研究センター ™ 0773-24-7100



※当日参加も可能です。直接会場へお越しください。

※手話通訳者、要約筆記者(難聴者だけでなく、高齢者、聴こえにくい人に内容を文字で伝える通訳)の派遣を希望される方は、2週間前までに上記QRコード内で申 込みいただくか、地域防災研究センターまで直接ご連絡ください。

突然の自然災害や災害に対する準備と知識は、私たちの生活や地域の安全を守るために欠かせません。 当セミナーでは、各テーマごとに講師に専門家の先生をお招きし、幅広い視点からのアドバイスや情報を提供 していただきます。ご家族やご友人と一緒に、地域の安全を共に考える機会として、ぜひご参加ください!

第4回

小さな声の人と取り組む 防災・復興とまちづくり

12_月13_{日(金)}

講師:石塚 裕子氏



第一回

外国人と 防災することって?

令和6年

12月20日(金) 講師:中野 元太氏 京都大学防災研究所・助教



第6回

令和7年 1月10日(金) 災害後の復興 まちづくりについて

~人と人とのつながりを焦点に~

講師:宮定章氏(和歌山信愛大学教育学部・准教授)

第7回

令和7年 1月24日(金)

東日本大震災からの復興について

講師: 永田 素彦氏(京都大学大学院人間・環境学研究科・教授)

第8回

令和7年 2月7日(金) そなえよう!みんなとペットの災害対策

~能登半島地震などの事例を踏まえて~

講師:加藤謙介氏(九州医療科学大学臨床心理学部・教授)

第9回

令和7年 2月21日(金) 災害時の市民活動・NPOについて(仮)

~災害の記憶継承について

講師:関嘉寛氏(関西学院大学社会学部・教授)

_第10回

令和7年 3月7(金) 福知山における大学と地域の連携

講師:水口学氏(福知山公立大学地域防災研究センター・センター長)

YouTube

過 去 の セ ミ ナ ー アーカイブ配信中!

今後のセミナーも配信していく予定です。是非ご視聴ください! ※見逃し配信を行わない講演もございます。予めご了承くださいませ。

